

# 1人1台タブレット時代の保護者の役割を考える ～学校と家庭で取り組むデジタル・シティズンシップ～

1人1台のタブレット端末が整備され、子どもたちの学びが広がりました。一方、長時間のゲーム、動画視聴、SNSトラブルなど、心配なこともでてきました。

現在、「デジタル・シティズンシップ」という考え方が注目されています。デジタル・シティズンシップは、善き社会を創る市民として必要不可欠な資質や能力の育成を目指します。子どもたちのために学校と家庭がどのように連携していけばよいか、みんなで一緒に考えましょう。

動画見てばかりで  
うちの子が心配です

何と声掛けすれば  
いいかわかりません



タブレットを使って  
どんな学習してるの？

学校と連携したいけど  
どうすればいいの？

**日時：2021年8月7日(土)9時30分～12時**

**Zoom ウェビナーによるオンライン**

主催：熊本大学教職大学院  
後援：熊本市教育委員会 熊本県教育委員会  
熊本市PTA協議会  
共催：熊本市立託麻中学校 PTA 教養委員会  
対象：保護者・教職員等教育に関心がある方  
参加費：無料(事前登録制)



今度珠美



松島雄一郎



水野直樹

プログラム

- 1 開会・主催者挨拶・趣旨説明
- 2 講演「デジタル・シティズンシップ  
ーコンピュータ1人1台時代の善き使い手をめざす学びー」  
・今度珠美氏(鳥取県情報モラルエドゥケーター  
国際大学 GLOCOM 客員研究員)
- 3 学校と保護者の連携について現状と取組を報告  
・PTAの立場から 松島雄一郎氏(熊本市PTA協議会会長) 田中慎一郎  
・保護者の立場から 水野直樹氏(一般社団法人スタディライフ熊本)  
・学校の立場から 田中慎一郎氏(熊本市立帯山中学校教頭)
- 4 パネルディスカッション  
・コーディネーター 前田康裕氏(熊本市教育センター主任指導主事)
- 5 開会



田中慎一郎



前田康裕

※ 参加申込:こくちーず 右のQRコード、または以下のURLからお申込みください  
<https://onl.tw/H42SGdS> 締め切り8月1日(日)  
※ 問い合わせ先:金井義明(熊本大学教職大学院)096-342-2797

